広報 みぶ
№375
2年 7月

みんなで楽しく ゲートボール

ゲートボールは、多人数でゲームを楽しむことができ、しかも、ゲームをすることにより適度な運動につながるというお年寄りにとって、まさに一石二鳥のすばらしいゲームではないでしょうか。

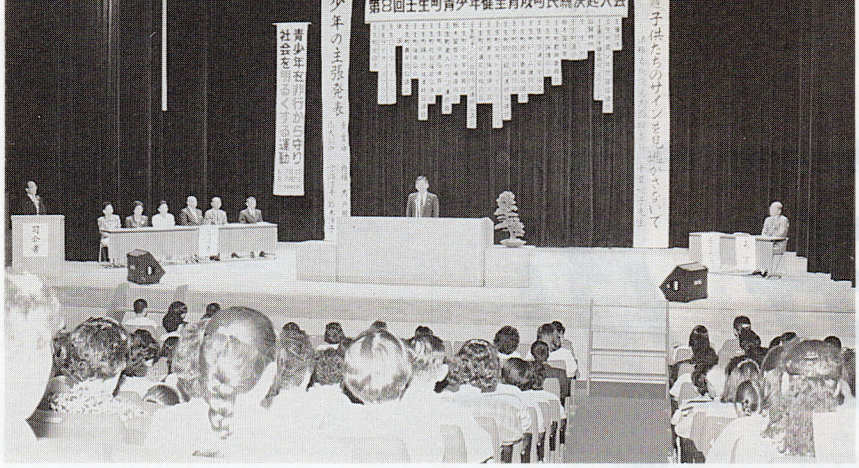
町内では約10年前から普及し始め、今では各自治会のあちこちに練習場があり、春夏秋冬、ゲートボールをしている姿を見かけるようになってきました。

しかし、各種大会が数多く行われるにつれ、ともすると、試合の勝ち負けを優先しがちですが、みんなで仲良く楽しいゲームをするという原点に返ってさらに発展させて行こうではありませんか。

発行 壬生町役場　編集 総務部企画財政課 毎月15日発行　〒321-02栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号☎0282-82-1234～6

社会を明るくする運動＋青少年を非行から守る強調月間

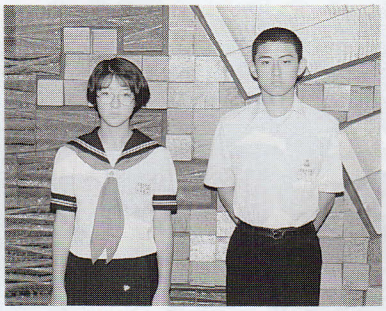
第八回壬生町青少年健全育成町民総決起大会を開催



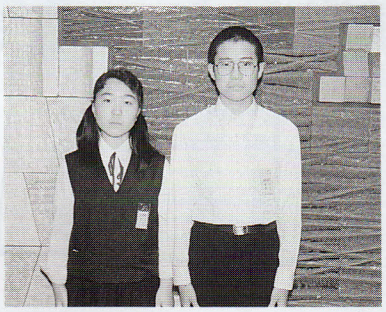
大会であいさつをする清水町長

「社会を明るくする運動」及び「青少年を非行から守る強調月間」の趣旨に添った活動として、第八回壬生町青少年健全育成総決起大会が六月三十日、壬生中央公民館で約七〇〇名の人達が参加し盛大に開催されました。

近年の社会情勢の複雑化・多様化に伴い、地域の連帯感などの薄れから犯罪は増加傾向にあります。



主張発表をした壬生中の内堀君(右)と戸田さん。



同じく南犬飼中の宮路君(右)と鈴木さん。

栃木県の青少年犯罪の特徴として、総検挙犯に占める青少年の割合が、全国では減っているにもかかわらず、本県では年々増えています。一昨年は50%を超え、昨年は60%になりました。その90%近くは万引や自転車、バイクなどの窃盗となっています。

また、その中心が15歳前後の少年で、ますます低年齢化している現状です。学年別では、高校生から中学生が主流になってきており、女子は全体の23%でその大半は高校生が占めています。

当町では、昨年の件数は一昨年に比べ20人増の39人となり、最近の青少年を取り巻く環境が年々悪化していると言えます。

こうした状況に対応するため、国、県及び町と関係機関団体が積極的に力を合せて、家庭・学校・職場・地域ですべての町民が手をたずさえて、青少年の健全育成を図る地域環境の浄化と連帯感に満ちた地域活動の展開が、今こそ強く要望されるところです。

みなさんのご協力をお願いします。

大会では、中学生四人による主張発表が行われました。

○壬生中三年　内堀　大
「ぼくにとっての部活動」

○壬生中三年　戸田　恵子
「命の尊さ」

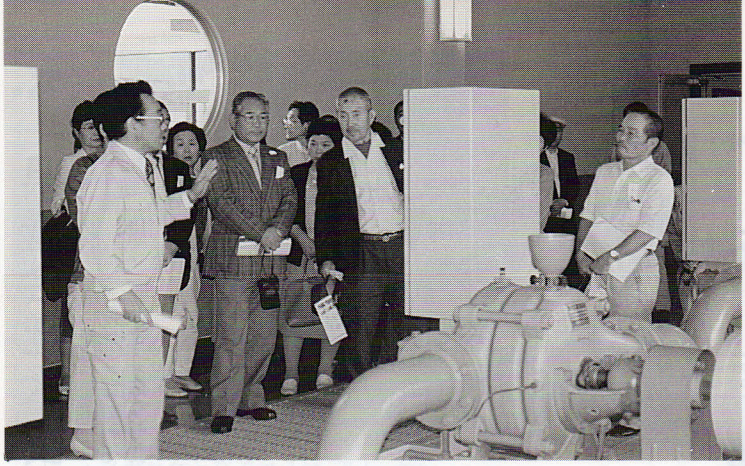
○南犬飼中三年　宮路　淳幸
「自然の大切さ」

○南犬飼中三年　鈴木　洋子
「何をしていた私」

また、特別講演として「折鶴」などのヒット曲の歌手として、また、司会者、著述家としても著名な千葉紘子さんが「子供たちのサインを見逃がさないで」と題し、女子少年院三施設の篤志面接委員の経験に基づいた熱弁に、参加者たちは深い感銘を受けました。

各機関団体ごとに力を合せ実りある活動を展開しよう！

1. 青少年をとりまく有害環境浄化活動の推進
2. 明るい家庭環境づくりの推進
3. 児童・生徒指導の充実強化
4. 職場指導の充実
5. 地域住民の実践活動の推進
6. 青少年の地域活動への積極的参加促進
7. 地域補導活動の推進
8. 優良図書・優良映画の推奨
9. 相談業務の充実
10. ピニ本（ポルノ雑誌）自販機業者に土地を貸さない運動の推進
11. 有害図書を『買わない・売らない・持ち込まない』運動の展開
12. 各種広報・啓発活動による気運の醸成



ゴミ処理に深い関心

町の「施設めぐり」行う

町の施設めぐりが、六月二十九日に行われ、多数の町民の方々が参加しました。

これは、日頃見学する機会の少ない公共施設を直接見ていただき、まちづくりについて一層のご理解とご協力をお願いしようと、町有バスを利用して行われたもので、この日は、保健福祉センターなど七カ所を見学し、特に日常生活と関係の深い下水処理場や、中央配水場、清掃センターでは熱心な質問が出されました。

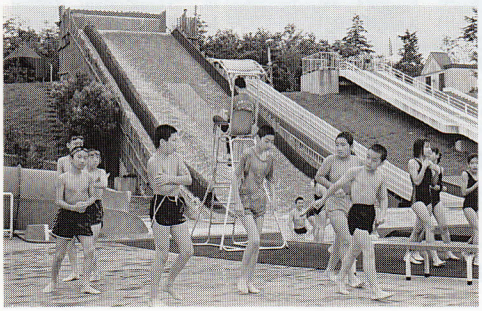
また、午後には「町長との懇談会」も開催され、清水町長と一時間にわたり、見学の感想や町への要望などを交えながら懇談しました。

なお、町の施設めぐりは、十五名以上の団体を対象に随時受付ていますので、ご希望の方は総務部企画財政課にお申込み下さい。

黒川の里ふれあいプール〝オープン〟（9月10日まで）

七月一日、黒川の里ふれあいプールがオープンし、清水町長、榎本教育長らの安全祈願の後、この日を待ちかねていた町内外の小学生ら、約八〇〇人の人出で賑いました。

今年は、休憩用のパラソルが新調されるなど、場内がより華やいだ雰囲気になっており、黒川の清流と緑に囲まれ、昨年を上回る利用者が見込まれています。



助役退任に当たって

清水生一

長い間、大変お世話になりました。このたび、任期満了により六月三十日をもって助役の職を退任致しました。

顧みますと、昭和二十五年三月稲葉村役場に就職して以来、四十年有余町職員として農委事務局長、経済・税務・総務各課長を経て二期八年間助役として奉職させていただき、微力ながらそれぞれの職責を私なりに果たせたものと考えています。これひとえに、町民皆様のその折にふれての温かい御厚情の賜と心から御礼を申し上げます。

私ごとで恐縮ですが、終戦の年の二月、現役兵として直接旧満州に出征し、終戦とともにシベリア抑留生活を強いられ、昭和二十四年十一月に復員後、役場にお世話になりました。その当時の物不足から現在の飽食の時代を考えると感無量で、先人達のご苦労に只々感謝の念で一杯であります。

本町でも、そのような趣旨で実施された合併三十周年及び町制施行百周年記念事業も町民の皆様と共に分ち合い、この節目の時に生を受けた幸福感と誇りを、市制施行実現に向けて明るい郷土建設が推進されていることは、皆様と共にご同慶に堪えません。

昨今のような情報化、国際化進展の中で、諸産業も非常に厳しい環境下にあり、町民皆様のご理解、ご協力が今ほど要求される時はないものと存じます。

私も一町民として今までのご恩に報いるため、微力を尽してまいりたい所存であります。

終りに、町民皆様の益々の御清栄と町の限りない発展を心からご祈念申し上げ、退任のごあいさつといたします。

夏の無謀運転追放運動

思いやりで高めよう！
とちぎの交通マナー

7月16日(月)～25日まで

主唱　栃木県交通安全対策協議会

県議会土木委員会 現地調査に来町

栃木県議会土木委員会の現地調査（村田茂忠委員長ほか八名及び県関係者多数）が、六月二十一日、国谷の宇都宮・栃木線（要望延長二、〇〇〇㍍）の現状調査のため来町されました。

国谷地内の県道は、宇都宮に通じる主要道路として交通量が多いのに歩道もなく危険な状況にあるので、歩行者や自転車など地域住民の安全確保のために道路改良の早期実施を要望しているものです。

このほか町では、県に次の四か所の要望を出しています。①笹原・壬生線の藤井橋のかけかえ（一昨年現地調査）。②今井の宇都宮・栃木線（壬生バイパス）延長による栃木市の惣社バイパスに通じる路線の着工（要望延長一、九五〇㍍）。③上田・壬生線の福和田から上田に至る区間の道路改良（要望延長六、〇八〇㍍、去年現地調査）。④藤井、黒川東岸の河川改修（要望延長一、〇五〇㍍）。

今回の現地調査には、地元から佐藤県議や清水町長ほか町執行部、稲葉議長ら町議会代表が同席し、現地の実情を説明して早期着工をお願いしました。

増水シーズンを迎え 水防演習行う

町消防団（梁島安男団長）では、豪雨などによる水の災害を未然に防ごうと、七月一日、羽生田の黒川橋下で水防演習を実施しました。

清水町長らの訓示を受けた、二〇〇名の消防団員達は、石橋地区消防組合職員の指導により、土のう積みや木流しなど、本番さながらの作業に真剣に取組みました。

第一回町長杯に 三四チームが熱戦

▶宣誓をする幸四の稲田光義さん

みどりの会チーム

城東町チーム

昨年八月に発足した町ゲートボール協会（清水正三会長）では、会員相互の親睦と協会発展のため、第一回町長杯争奪ゲートボール大会を六月二十二日、町総合運動場で開催し、町内から三四チームが参加して熱戦が展開されました。

開会式では、清水町長から町長杯（優勝カップ）が清水協会長に贈られました。

大会は九ブロックのリーグ戦を行い、各ブロックの上位二チームによる決勝トーナメントが行われました。この日は、真夏のような強い日ざしで気温も三〇度を超す暑さになりましたが、各チームの選手たちは日ごろ練習により鍛えた体力で、汗だくになりながらも真剣にプレイしていました。

試合結果

優　勝　みどりの会チーム
準優勝　城東町チーム
三　位　安塚緑チーム
〃　下横町チーム

『一生自分の歯で』健康な毎日

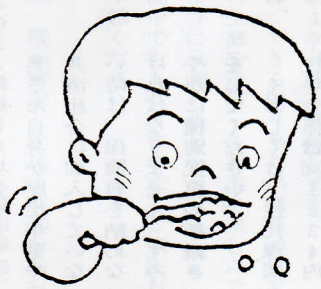
2歳児を対象に 歯の健康診査スタート

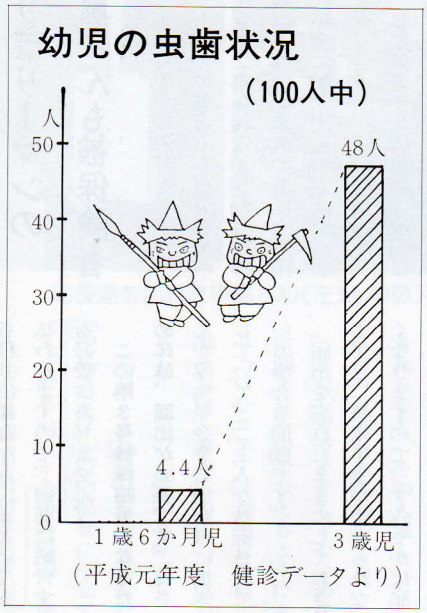
幼児期の虫歯は永久歯の虫歯に比べて進行が数倍早く、しかも、虫歯に侵された乳歯は永久歯にも大きな悪影響を与えます。また、幼児の発音能力や消化能力の低下、偏食の原因にもつながりますので、幼児の虫歯は早期発見による治療が重要です。

現在、「一生自分の歯で」というスローガンのもとに、歯の衛生事業が展開されているところですが、最も基礎となる乳幼時期の「歯の健康」のために、今年度から満2歳になるお子さんを対象に、町内歯科医療機関で「歯の健康チエック」を実施することになりました。

対象になるお子さんには、役場から受診券を郵送します。この機会に虫歯のチエックを受けて、お子さんが一生自分の歯で過ごせるように守ってあげてください。

なお、くわしくは保健課健康増進係☎(82)1234内線110まで。



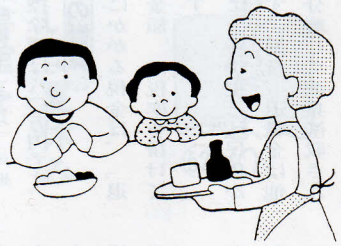


対象児

今年度は昭和63年4月1日生～平成元年3月31日生のお子さんです。

食事と健康 ⑮

牛乳について



市販牛乳のパックには、3.2とか3.6などの数字が記されています。これは、乳脂肪分の割合を示したものです。この割合が多いほどエネルギーが高くなりますが、『おいしい』『こくがある』など評判がよく、濃厚牛乳や特選牛乳の需要もますます伸びているようです。

また、乳脂肪は肥るということから、低脂肪乳（ローファットミルク）や無脂肪乳（ノンファットミルク）を飲用する人も増えています。生乳から乳脂肪だけを抜いたのでは、『水っぽくて、おいしくない』という人もいるので、脱脂粉乳を加えたり脱脂乳をベースにして加工したりして、飲みやすく工夫されています。

ところで、牛乳を飲むとおなかがゴロゴロして調子が悪くなる人がいます。これは『乳糖不耐症』といって、赤ちゃんの時には誰でも持っていたラクターゼという乳糖分解酵素が大人になって牛乳を飲まないでいると、その酵素がなくなってくるためにおこります。『アカディ』や『なごやか』などの加工乳は、乳糖を分解して消化吸収しやすくしたものです。

さて、牛乳に含まれるカルシウムは他の食品に比べて吸収率がよいので、カルシウムの不足しがちな日本人にとって、牛乳は欠かすことができません。成長期で二本、成人してからでも毎日一本の牛乳は飲みたいところですね。

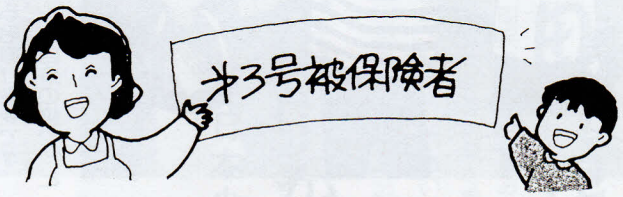
食物と栄養について、『こんなことを知りたい！』というものがあれば、ご要望にお応えしたいと思います。左記までご連絡ください。

★福祉課　栄養士

☎(82)1234内線113

サラリーマンの奥さんへ

国民年金だより



サラリーマンの奥さんも被保険者

昭和六十一年四月から、サラリーマンの奥さんも自分自身の年金が受けられるように、二〇歳以上六〇歳未満の人は全員国民年金に加入することになりました。

厚生年金や共済組合に加入しているご主人に扶養されている奥さんは**「第3号被保険者」**という資格で国民年金に加入します。**第3号被保険者の保険料**は、ご主人の加入している厚生年金・各種共済組合から、まとめて支払われますので、個別に納付する必要はありません。

この**第3号被保険者になるためには、届出が必要です。**奥さんが厚生年金や共済組合に加入していて、ご主人が扶養されている場合も同様です。

届出を忘れたままにしておきますと、将来年金が受けられなくなりますので、すみやかに届出しなければなりません。

なお、サラリーマンの奥さんでも夫の扶養からはずされている場合、国民年金の第1号被保険者となります。

届出をしたあとで…

夫が厚生年金や共済組合をやめた場合や、収入が増えて扶養からはずされたり、サラリーマンの夫と離婚した場合などで、奥さん自身が厚生年金や共済組合に加入していない時は、保険料を納めなければなりません。すみやかに**種別変更の手続きをしてください。**

くわしくは、住民課国民年金係☎(82)1234内線119までお問合せください。

身近な税のいろいろ㉑

退職金と税

退職金は、長年の勤労の対価などで勤続年数に応じて所得金額を計算し、他の所得と区分して税額計算するなど、税負担が軽くなるよう配慮されています。

所得金額の計算

「退職所得の金額」は、退職金の額から「退職所得控除額」を控除した金額に二分の一を掛けて計算します。

「退職所得控除額」は勤続年数に応じて決まり、勤続二十年までは一年につき四〇万円、二十年を超える分は一年につき七〇万円を掛けて計算します。ただし、勤続年数が二年以下の時、退職所得控除額は八〇万円です。

税額の計算

退職金にかかる税金は、「退職所得の金額」に税率を掛けて計算します。

退職金には所得税と住民税がかかります。通常、退職金は他の所得と分離して源泉徴収されますので、原則として確定申告をする必要はありません。

年金と税

国民年金・厚生年金などの公的年金や生命保険・郵便年金などの私的年金を受け取ると、雑所得として所得税がかかります。

公的年金等とは、国民年金法、厚生年金保険法、共済組合法などの法律に基づく年金の適格退職年金契約に基づいて支給を受ける年金などをいい、また、私的年金とは、生命保険契約、郵便年金契約などに基づく年金や退職金共済、退職年金契約に基づく年金などをいいます。

公的年金と私的年金では、次のように所得金額の計算方法が異なります。

公的年金にかかる雑所得の金額は、収入金額から、収入金額と年齢に応じて決まる「公的年金等控除額」を控除して計算します。一方、私的年金にかかる雑所得の金額は、収入金額から必要経費を控除して計算します。

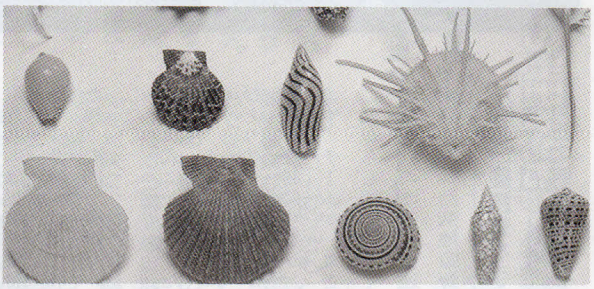
なお、遺族年金や国民年金法などによる障害年金などは非課税所得で税金はかかりません。

★栃木税務署 ☎(22)0885
★税務相談室 ☎(23)7435

『貝の世界』

第２回特別展を開催

7/22(日)～8/26(日)　（午前９時～午後５時　休館：月曜・火曜午前中）



町資料館では、栃木県立博物館収蔵品による特別展『貝の世界』を７月22日(日)から８月26日(日)まで約１か月間、開催します。

展示内容は、できる限り多くの種類の貝を展示し、貝の生態や造形・色彩美を楽しんでいただけるように企画しました。

夏休み期間中でもありますので、ご家族おそろいでご来館ください。

〔特別事業〕

８月５日(日)　展示解説　午後１時30分から（自由参加）

８月18日(土)　「貝の標本をつくろう」　午前10時から　（電話申込）

※申込み及びお問合せ先　歴史民俗資料館　☎(82)０１０８(代)

アヤメとカラオケで満喫

中泉の中島アヤメ園

町長室を訪れた中島さん(左)と中島アヤメ園(右)

中泉の中島アヤメ園（中島実さん宅）では、今年も色とりどりのアヤメ一二〇種が咲きそろいました。新聞やテレビで紹介されるなど、その人気もうなぎのぼり、連日大賑いでした。

また、カラオケもアヤメの花に囲まれた中で歌えるようにとりっぱなステージが用意され、歌う方は「あゆみの箱」に協力をしていただいています。

六月二十九日町長室を訪れた中島さんは、「町の福祉に役立ててください」とあゆみの箱（金八、〇〇九円）を寄付されました。

図書館だより ㊷

いよいよ夏休み　図書館を大いに利用しよう

梅雨が終われば、夏休み。図書館は、一年でいちばん忙しい時期を迎えます。

利用される人数、貸出される本の冊数とも、ふだんの時より大きく増えます。

（平成元年度は、入館者・貸出冊数ともに一万を超えました）

「涼しく静かな図書館で勉強しよう」、という人も多いことと思います。そのためには、次のことをぜひ守ってください。

○図書館の中で物を食べたり飲んだりすることはやめてください。

（飲食・喫煙は、２階のバルコニーをご利用ください）

○座席をひとり占めにすることは遠慮ください。

○友達同志で騒いだり、大声で話し合ったりすることは、周囲の人の大変な迷惑になりますのでやめてください。

これらのことが守られない場合は、利用をお断わりすることもあります。

図書館はみんなの本棚です。気持ちよく利用できるよう、ご協力をよろしくお願いします。

◎BMゆうがお・みぶ

8～9月の巡回日程

○8月22日(木)　おもちゃの町（幸町一丁目なかた洋品店裏）

※8月の巡回、このほかの所はお休みです。

○9月4日(火)　稲葉小学校
○9月7日(金)　藤井小学校
○9月12日(木)　安塚小学校
○9月14日(金)　壬生東小学校
○9月19日(木)　おもちゃの町（幸町一丁目なかた洋品店裏）
○9月20日(木)　羽生田小学校
○9月21日(金)　壬生北小学校

※ご注意ください

藤井小学校、安塚小学校への巡回日に変更があります。

右のようになりましたので、お間違えのないよう、お願いいたします。

町民のひろば

「町民のひろば」はみんなで作るページです。身近なニュースやできごとを紹介しますので、掲載を希望される方はお気軽に町民室（☎八二三四内線一一五）までご一報ください。

壬生中が初優勝

全日本少年野球県予選会

第五回全日本少年（中学）軟式野球大会県予選において、壬生中野球部（菊地敬監督、部員六九名）は見事初優勝し、六月五日壬生駅前広場で祝賀式をした後、町内を優勝パレードしました。

祝賀式にかけつけた清水町長は、「チームプレーによる一人ひとりの力が盛り上がったその成果が優勝につながったと思います。チームが一丸となって、これからも頑張ってください。」とお祝いのことばを述べました。謝辞にたった菊地監督は、「昨年の北関東新人戦で勝っているので、この大会は勝って当たりまえという状況で勝てることができました。目標は全国です。練習を積み重ねて頑張っていきたい。」と抱負を述べられ、選手を代表して柴秀和君が、「皆さんの声援で優勝できました。全国大会に出られるよう関東大会を頑張って行きたいと思います。」と力強くお礼のあいさつをしました。

その後、ブラスバンドを先頭に町内をパレードし、沿道に集まった人たちから、盛んに祝福の拍手が贈られました。

なお、壬生中は、七月二十七日東京・豊島総合グランドで行われる関東大会に出場します。

（写真）優勝旗を手に堂々のパレードをする壬生中野球部のみなさん

レスリングですばらしい活躍

町レスリング協会（佐藤勉会長）所属三名が、すばらしい活躍をし、六月二十五日、佐藤会長と疋田副会長、川村昌司先生（壬生高レスリング部長）及び選手三名が町長室を訪れました。

選手紹介（成績など）

▽船越常光（壬生高三年）

○関東高校レスリング選手権大会（六月一日～三日）

優　勝　グレコローマンスタイル一一五kg級

▽船越光子（壬生高一年）

○第四回全日本女子レスリング選手権大会（五月二十七日）

優　勝　フリースタイル七五kg級

▽白久敏也（壬生中三年）

○第十六回全国中学生レスリング選手権大会（六月八～十日）

第三位　フリースタイル四三kg級

右から船越光子さん、白久敏也君、船越常光君のみなさん

食品衛生の講習会を開催

町食品衛生協会（橋本　茂会長）では、細菌の増殖が盛んになる季節を迎え、食中毒予防の徹底を図ろうと、六月六日、壬生中央公民館に約三百名の会員が参加し、講習会を行いました。

また、講習会に先立ち優良店の表彰式があり、衛生管理の良好な次の二店が表彰されました。

▼優良店

スナックチャコ（幸町三）

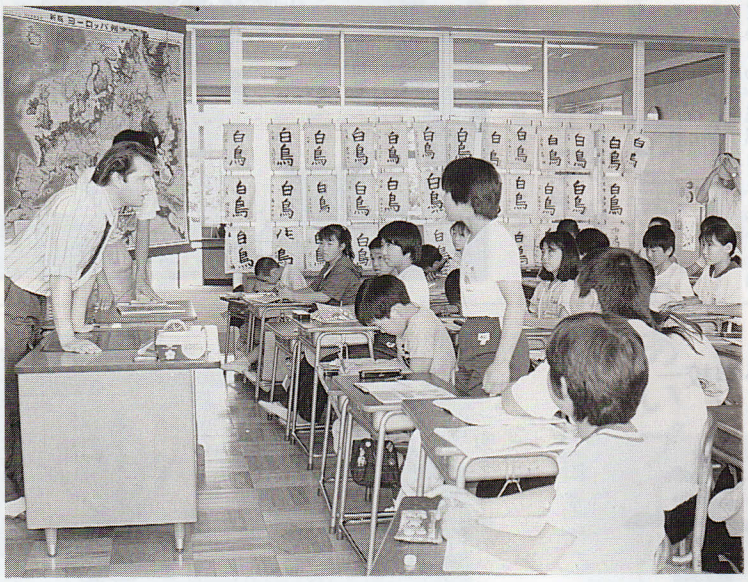
松屋菓子舗（上　田）

▲子供たちと交流するオフリーさん

Mr サイモン・オフリーさん
壬生北小で交流

昨年から本町の英語指導助手として、月曜から木曜まで週四日間、壬生中と南犬飼中生徒の授業を主に教えているサイモン・オフリーさん（23歳）は、六月二十二日壬生北小学校を訪れ、交流を深めました。

これは、児童の国際理解教育の一環として、外国人と接し外国の人々や異なった文化の様子を理解することによって、国際親善に参加できる人になってもらうのがねらいです。



▲子供たちの質問に身をのりだして聞くオフリーさん

この日は、六年生の社会科の授業で、イギリスの地理について学びましたが、初め緊張していた児童たちは、オフリーさんの人なつっこい・ひょうきんな言葉と表情に安心したのか、しだいに笑顔もこぼれるようになってきました。最後の質問時間では、質問攻めに合い、「彼女はいますか」と聞かれた時は、さすがのオフリーさんも「たくさんいる」と答えるのがせいいっぱいの様子でした。

この後、ソフトボール、学校給食などをいっしょに過ごし、交流を深め合いました。

婦人バレー九輪チーム優勝
喜びの九輪チーム

町婦人バレーボール協会（渡辺清雄会長）主催の家庭婦人バレーボール大会が、六月十七日と二十四日の両日にわたって町民体育館で開催されました。

試合結果

優勝　九輪（くりん）チーム
準優勝　まどかチーム
第三位　六美クラブ
〃　ファイターズ

優勝した安塚小チーム

自転車の技術を競う

第十九回町交通安全こども自転車競技会が六月十三日、町総合運動場で行われました。

成績は次の通りです。

団体
○優勝　安塚小学校
○準優勝　壬生小学校
○三位　壬生東小学校

個人
○優勝　湯沢弘幸（安塚小）
○準優勝　伊沢隆裕（〃）
○三位　的場滋（壬生小）
○四位　志村正人（〃）
○五位　大関仁美（壬生東小）

お達者カップル

㉒上稲葉上町 黒子浩吉さん ナミさん

36歳で招集

「昭和19年に36歳で教育招集を受けたが、年寄りでひどい目に合った」という浩吉さん（80歳）は、20年の4月にも臨時招集され、宇都宮の県庁や警察署での中継所の通信兵として終戦を迎えました。その終戦の夜、無線で「日本は降伏したのだから銃を捨てなさい」というアメリカが放送していたのを、上官に見つからないように聞いていたと戦争の話をしてくれました。

若い時から植木が好きで、さつきなどもやっていましたが、今は畑にほとんど地植えしていました。また、80の手習いで水墨画を始められたそうです。

妻のナミさん（77歳）は、西方村金井の川島家から嫁がれ48年目になりました。三人のお子さんと7人のお孫さんに恵まれ、「百姓生まれなので、じっとしているのが退屈」と、今でも畑に出て野菜の世話をしたり、屋敷の草むしりをしているという元気なお婆さんです。

上稲葉の宿もずいぶん変わりました。昔はわら屋根の家で、道の両側に杉並木、そのまん中に壬生用水が流れていましたが、大正4年のころ道路を改修して今のようにし、そして昭和2、3年のころに道路を広げるため杉並木を切ったそうです。

文芸

短歌

野いちごの赤く熟れしをほおばれば
　幼きころの味よみがえる
小平さよ子

卯の花のこぼるるばかり咲く道を
　知りて明るき今朝のジョギング
和久井　香

文化協会 文芸部選

俳句

一日中畑にはたらく夫の背を
　逞しく見る頼母しくみる
城下　町雄

畦塗りにはねたる眼鏡の泥拭くと
　泥の手洗ふ泥の水にて
佐藤　キミ

春眠の意地汚なさやあと五分
佐藤　淑子

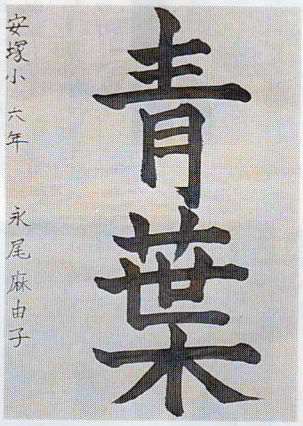
惹坊主一年坊主のかよう道
鈴木　木兎

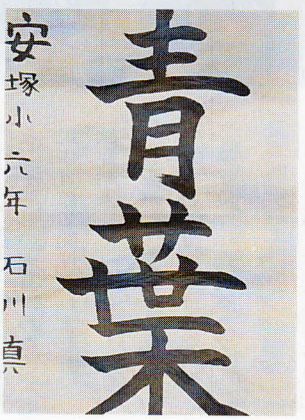
浴衣着て舞台に唄ふ友眩し
奥村　トシ

夏めくや替へしのれんに小瀬の詩
鈴木　愛子

私の作品

―安塚小学校―





私の家族

「私の弟」

睦小学校六年
正田　恭子

去年の十月に弟が生まれて、私の家族は五人になりました。

私は、ずっと前から、私の下に弟か妹ができるといいなあと思っていたのでとてもうれしかったです。

弟が生まれてからもう八カ月になり、とても大きくなってきて、赤ちゃんからだんだんふつうの子供のようになってきました。私がどじをしたりすると、「ケケケッ。」とわらったりします。

また、私の家では、猫をかっているのですが、弟はすごく猫が好きなようです。なぜかというと、猫のルビイがご飯を食べ終わった時に口の回りをペロペロなめていると、おもしろいのか、すごくよく笑ったりするからです。

弟が大きくなって、歩けるようになったら、弟と遊んであげたいなあと思っています。

恭子さんと弟の佑一ちゃん

「ぼくの家族」

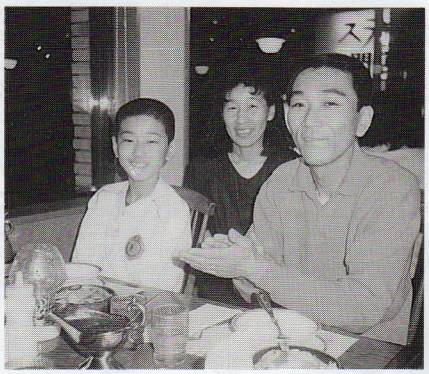
睦小学校六年
菅野　智之

ぼくは、小さい時から、お母さんに、あいさつと返事はしっかり言うように、言われてきました。

そして、ぼくのお父さんは、運動の事にこだわります。だからぼくが町の陸上大会に出た時に、一番よろこんだのは、お父さんでした。

ぼくは、お父さんとお母さんどっちかっていうと、お父さんの方が相だんしやすくて、話をしていておもしろいです。でもよく考えると、お父さんとはもの一時間くらいしか、顔を見合わせていません。ちょっとさみしいです。もう少し早く、会社から帰って来てほしいです。

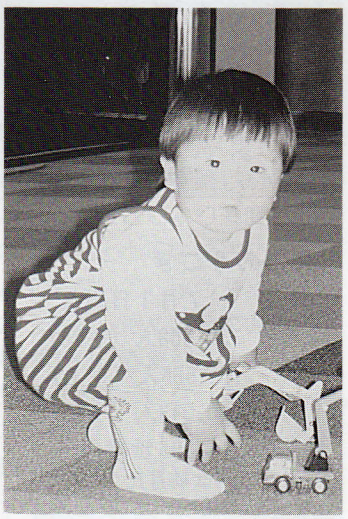
ぼくは、小さい時からお父さんとお母さんが言っていた「後ろをふりむかないで、いつでも前を見て生きていけ。」という言葉が、好きです。



智之君と両親

チビッ子アルバム

荻原直樹ちゃん（1歳長男）



昭和63年10月24日生まれ
（父）荻原　誠さん
（母）〃　玲子さん（城南）

お母さんから一言

元気で明るく育ってほしい

恋塚万里子ちゃん（1歳長女）

昭和63年10月31日生まれ
（父）恋塚　知幸さん
（母）〃　直子さん（至宝町北）

お母さんから一言

健康で女の子らしく育ってほしい

大人が範を示して 水の犠牲者をなくそう

水の事故は、夏に海や川で集中して発生しています。昨年、六月から八月までの三か月に起きた水の事故は一、三二七件で年間総数（二、五九四件）の半分以上を占めています。また、水の犠牲者も七三五人に上っています。

一向に減らない 水の事故

昨年の夏、海や川へ出かけた人は、例年より少なかったのですが、水の事故は一向に減りませんでした。こうした水の犠牲者をなくしていくために、まず、何をしていて事故に遭ったのかをみてみましょう。

もっとも多い 水泳中の犠牲者

水の犠牲者が最も多いのは、やはり「水泳中」で二三六人となっています。ついで「魚とり・釣り」「水遊び」の順となっています。

こうした傾向は、全体を通したものですが、中学生以下の子供の場合には、少し違った傾向を示しています。

まず、最も多いのが「水遊び」です。ついで「水泳中」「魚とり・釣り」の順になっています。

疲れた体で 泳がない

水泳中の事故が多い原因としては、「無謀遊泳」が挙げられます。これは、朝早くから事を運転して、疲れている体でそのまま泳いだり、アルコールが入ったまま泳ぎにでたりすることです。

また、水の犠牲となる場合として、最も多いのは、川岸や海辺などからの「転落」です。川や海で釣りや遊んでいるとき、足元が崩れたり、バランスを失なったりして、水の中へ落ちてしまうのです。

水の怖さを 再確認しよう

では、こうした水の犠牲者をなくすため、わたしたち大人はどのようなことをすればいいのでしょうか。まず、自らが「無謀遊泳」などをしないことで、子供たちに範を示すことが大切です。また、水難の発生を防ぐために、家庭や地域で次のようなことを心がけましょう。

一、家庭・学校などで水の怖さについて話し合い、子供だけでの水遊びなど、してはいけないことを再確認しましょう。

二、身近な水辺を点検し、危険な場所を見つけたら、警察や役場などに連絡するなど安全に必要な措置をとりましょう。

国勢調査にご協力を

十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。

この調査は、大正九年から五年ごとに行われ、十五回目に当たる今回は、特に二十一世紀の日本を考える基礎づくりのための大切な資料となります。

赤ちゃんからお年寄りまで、日本に住んでいるすべての方が調査の対象です。九月下旬に、世帯ごとに調査票を配布します。ありのままをご記入ください。調査票は後日、調査員が集めにうかがいます。みなさんのご協力をお願いします。

ご寄付

社会福祉協議会寄付者

金一〇、二一三円（計二回）
しんきん旅行会様

金一〇、〇〇〇円
腎臓病患者友の会獨協支部様

金八、〇〇九円（計二回）
中島あやめ園様

金六、〇〇〇円（計三回）
西部親睦会様

ベルマーク寄付者

黒子徳子様

八月の納税等

- 町県民税（二期）
- 国民健康保険税（二期）
- 国民年金（五期）

（納期限八月三十一日）

納期限間際には、納付窓口が大変混み合います。早めに納付しましょう。

まちのうごき

7月1日現在

総人口	39,608人（+23）
男	19,565人（+1）
女	20,043人（+22）
世帯数	11,395世帯(△4)

（ ）内は前月比